

南米移住の石川さんから便り

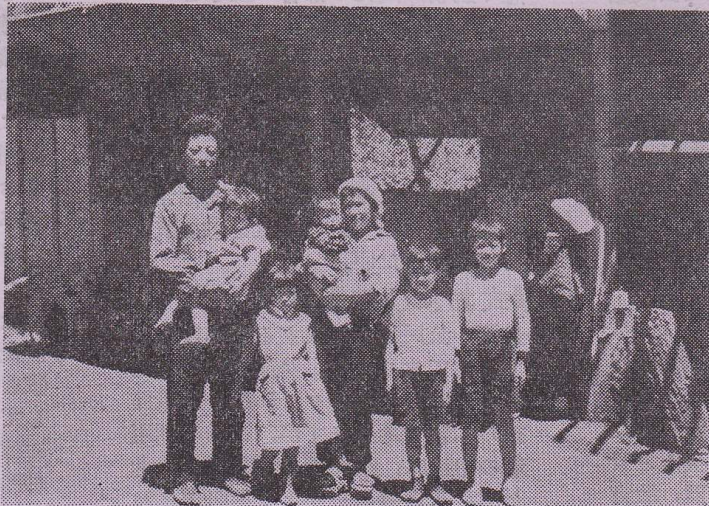
長木の支根刈沢開拓地から、昭和36年3月家族6人とともに、南米パラグアイに移住し、農業の開発に大いに努力しておられる石川豊作さんから、市民のみなさまに、次のようなお便りが寄せられましたのでご紹介いたします。

☆☆☆

市長さんはじめ市民のみなさんには、良いお正月を迎えられたことと遠察いたします。わたくし達が、パラグワイへ入植して、2度目のお正月を家族とともに迎えることができましたのも、一重にみなさまのご援助の賜と深く感謝しております。

南米は今、夏の真最中で、室内でも34度から38度の温度が続く、畑仕事も

(現地で撮影した石川さんのご家族)



朝・夕だけで、午前10時から午後3時までには昼休みにしております。今は、大豆の作付が終って、雑豆の作付をしております。これが済めば綿の収穫期に入りま

すが、わたくし達は、綿1町歩、マيس2町5反歩、大豆6町歩、雑豆1町歩、野菜畑5反歩で約11町歩耕作しております。このように広い面積でも、畑は種蒔機で種を押し込んでおけばあとは、除草するだけで日本以上の収穫が上りますし水田も、鋤で耕して植付けし、水をきらさぬようにしておけば、春植えたものが12月と4月の2回、刈取ることができ、思ったより苦勞していません。

いづれ、大館へ帰って、このすばらしいパラグワイ

の実状をご紹介したいと思っております。

市民のみなさまのご多幸を心からお祈り申し上げます。

春さきに多い病気と健康管理

もうすぐ春です。草木の芽も、目に見えて大きくなってこの季節のかわりめは、もっとも、病気にかかりやすい時期です。ふだん、からだの弱い人や既応症のある方は、特に注意いたしましょう

春さきにかけて、かかりやすい病気をあげてみますと

① 風邪

心配されたインフルエンザや風邪も昨年ほどは多くないようですが、寒中よりも、むしろ気温の変化がある、これからの方が病気にかかりやすい時期です。ふだんからだの弱い人は、なるべく人ごみへ行かないようにし、また、よくうがいをして下さい。もし風邪をひいたときは、マスクをかけるようにし、他人へ迷惑をかけないようにしましょう。

② ジフテリア

昨年の暮からジフテリアが多く発生しております。今までは、こどもの病気と思われていたようですが、おとなもかかる病気です。伝染病ですから、熱が出たら一刻も早く医師にみてもらい、治療を受け、よその人へ伝染させ

ないように注意して下さい。

③ 麻疹(ハシカ)

ハシカは、小さい時にかかったほうが病気が軽く済むといわれておりますが、あまり小さい子ども、特に人工栄養の子どもさんは、かえって危険ですから、気をつけて下さい。

④ 小児マヒ

小児マヒは、全国的に予防がおこなわれたせいか、昨年は、大館市で患者が1人よりでておりません。しかし、いつまた流行するかもしれませんので予防接種、生ワクチン服用などの通知がありましたら、もれなく受けるとともに、からだの抵抗力を強くし、手を洗う習慣をつけましょう。

⑤ 成人病(特に高血圧)

大館市の場合3月から4月にかけて、脳出血でたおれる人や、死亡する人が多いようです。高血圧者は、定期的に健康診断を受け、無理のない生活をし、からだを寒さから守って下さい

⑥ はやり目

春に目を鏡にうつしてみると、びっくりするほど赤く血走っているときが

あります。この原因のおもなものは、結膜炎の原因になるビールスが、春の温度と湿気に勢いを得て活躍するため、ふつうの目薬ではなかなかおりませんから、できるだけ早く専門医にみてもらうことがたいせつです。

⑦ 勉強づかれ

進学、就職などの受験勉強で、身心ともに疲労し、ノイローゼ気味になることがあります。睡眠や栄養を充分とって、病気にかからないよう注意して下さい。

予防接種

百日せき・ジフテリアの予防接種(混合ワクチン)を、次のとおりおこないますから、該当者はもれなく受けて下さい。

ところ	第2回	第3回
二井田公民館	(3月) 13日(水)	(4月) 3日(水)
真中 "	13日(水)	3日(水)
上川沿 "	14日(木)	4日(木)
下川沿 "	14日(木)	4日(木)
長木 "	15日(金)	5日(金)
茂内診療所	15日(金)	5日(金)
釈迦内公民館	16日(土)	6日(土)
十二所保育園	16日(土)	6日(土)
公立大館病院	19日(火)	9日(火)
石田病院	19日(火)	9日(火)
常盤医院	20日(水)	10日(水)
石塚 "	20日(水)	10日(水)

○時間

茂内診療所・12時30分から午後1時
その他 午後1時30分から
" 2時30分まで

○対象者

昭和37年6月1日から同年8月31日までの出生者

国民年金保険料 完納町内を表彰

国民年金も、ようやくみなさまに理解される段階になり、市の納入成績も、1月末で82%をこえました。年度末が近づくとつれて、完納町内が続出しておりますが、2月15日、次の6町内が完納町内として市長から表彰されました。この納入成績は、県内8市のうち2番目で、ま

た、秋田県は全国で14番目です。この表彰式には、県の年金課長も出席されて感謝の意を表されました。

完納町内(年金協力員)

《真中地区》

高戸谷 虹川耕一 赤石 石戸谷岩吉
小 袴 佐藤 稔 出川 佐藤文一郎
下川原 工藤鶴治

《二井田地区》

下川原 秦 金光